

乳幼児期・学童期ショートプログラムの手引き

1. プログラムの追加趣旨と使用対象者

日本の子育ては、思いやりや社会性といったコミュニケーションの側面を重視した「共生」の子育てです。そのため、日本人が持つ思いやりや協力のスキル及び態度は、世界と比較して高く評価されています。日本の子育ての良さや特徴をふまえ、乳幼児期・学童期プログラムでは今年度、新たに2つのプログラムを追加しました。

1つめは「あなたの家の朝のあいさつは…？」です。このプログラムは家族の心温まるコミュニケーションをさらに増やしていくために開発しました。このプログラムでは、心地よい挨拶とはどんな挨拶かを使用者の方に考えていただくようになっています。

2つめは「身近なものでこんなに遊べる！～すごいぞ新聞紙！～」です。このプログラムは、お一人でもグループでも、身近な新聞紙を使った様々な遊びの知識を得ていただけるよう工夫しています。

日ごろ、特に意識を向けていなかった挨拶に改めて目を向けることによって、家族と愛情あふれるコミュニケーションをさらに持つようになったり、新聞紙を使った遊びによって親子の温かな心のつながりがさらに強められ、「お父さん、お母さんってやっぱりすごい！」とお子さんに改めて憧れられる場面が生まれやすくなると思います。

本プログラムを楽しみながら、ご活用ください。

2. プログラム使用の流れ

このプログラムは、基本的には短時間（約30分）で行なうことを想定して作られています。ですが、使用者の方のニーズに応じて時間を調節してご活用いただくことも可能です。なお、プログラム実施と合わせて、本手引きに掲載しているワンポイントアドバイス等もご覧ください。



乳幼児期・学童期ショートプログラムの流れ

時間	活動	留意点
3分	1 各自、黙読をしましょう。	○エピソードのような経験がないか思い出しながら読んでみましょう。
約25分	2 自分ではどうか、また自分の家庭ではどうかを考えましょう。 3 他の人と意見を交換したり、一緒にやってみたりしましょう。	○自分の考えを率直に書きましょう。 ○より多くの経験や考え方を共有し、考え方の幅を広げましょう。

【ワンポイントアドバイス】

〈子どもの発達段階に応じた挨拶とは？〉

乳児 赤ちゃんの目をみつめ、ボディタッチをして「おはよう」など声をかけるようにしましょう。加えて、赤ちゃんの体の動きに合わせて「今日も元気だね」などと声をかけたり、赤ちゃんと同じ表情をしたりしてコミュニケーションをとってみましょう。

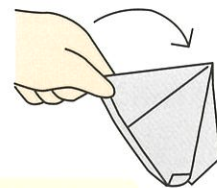
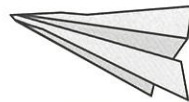
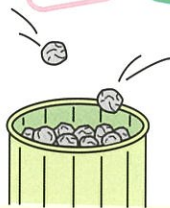
幼児 強要するのではなく、子どもが挨拶したくなるような雰囲気を作り出すために、大人のほうから笑顔で「おはよう」などと声をかけるようにしましょう。加えて、「今日は何をして遊ぶの？」など、今日の楽しい予定について尋ねてみましょう。

児童 挨拶は習慣になってきているので、さらに元気な表情ではっきりと挨拶するように、大人と子どもが一緒になって実践していくようにしましょう。

新聞紙で遊ぼう

折る

- ・ひこうき／飛ばして遊ぶ
- ・紙でっぽう／鳴らして遊ぶ
- ・かぶと／かぶって遊ぶ



- ・丸めて、いろんな大きさのボールを作って遊ぶ。
- ・丸めてボールと入れ物を作り、玉入れゲームをする。
- ・穴を開けた新聞紙を吊るし、丸めたボールを投げて穴に通す。
- ・丸めてボールを作り、的あてゲームをする。
- ・丸めてボールを作り、吊った一枚の新聞紙を落とす。(破る)
- ・丸めたボールをたくさん作り、時間内にどれだけ取れるか競争する。

まるめる

- ・細い棒を作って遊ぶ。どのくらい細く作れるか、どのくらい長く作れるか…。
- ・自分で棒を投げて、キャッチして遊ぶ。
- ・2人以上で同時に棒を投げて、となりの人の棒をキャッチする。
- ・向かい合った2人が両手にお互いの棒を握り、お互いに引いたり押ししたりしながら、バランスを取り合う。
- ・2人1組でそれぞれがかぶとと棒を作る。向かい合ってじゃんけんをして、負けた方がかぶとをかぶり、勝った方が棒で軽くたたく。
- ・目隠しをして棒を握り、吊るしてある新聞紙を声をたよりにたたいて破る。(スイカ割りのルールで)
- ・棒状にし、端と端をつないでフープを作り、輪投げをする。
- ・棒状にし、端と端をつないでフープを作り、そのフープで輪くぐりをする。

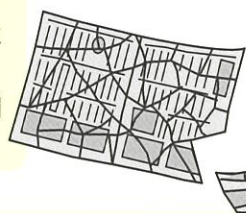
棒を作る



- ・どんどん小さく折りたたんでいく中で、どれだけ多くの人が新聞紙に乗れるかグループごとに競う。
- ・新聞紙に首が通るほどの穴を2つあけ、首を通し、新聞ずもうをする。破れてしまった方が負け。
- ・新聞紙に首が通るほどの穴を2つあけ、2人1組で新聞リレーをする。(二人三脚のルールで)
- ・広げた新聞紙の両端を持ち、その上にボールを乗せてリレーをする。
- ・吊るした新聞紙に水鉄砲で水をかけ、新聞紙を下に落として遊ぶ。
- ・新聞紙を細く切ったものを使って、尻っぽ取りゲームをする

レクリエーション

- ・新聞紙の中の『の』の字さがし。
- ・決められた言葉や文字をさがす。
- ・自分の名前の文字をさがす。
- ・文字を切り貼りし、文章を作る。
- ・記事を選んで、伝言ゲームをする。
- ・写真だけを使って、オリジナルストーリーまたはオリジナル記事を考える。
- ・あらかじめ1枚の新聞を何枚かに切り、元の新聞に戻す総合合わせゲームをする。



ディスクゲーム

- ・新聞紙で衣装を作り、ファッションショーをする。
- ・棒状にした新聞紙をたくさん使って、新聞タワーを作って高さを競う。
- ・新聞をいろんな形にして、お城を作る。
- ・新聞紙をたくさんつなげて、迷路を作る。

創作



手引き
発展